

8/8

2022



コープみらい

ちばインフォメーション

編集 コープみらい 千葉県本部 参加とネットワーク推進部 TEL:043-301-6684 FAX:043-301-6685 [ホームページ](#) [コープみらい](#) で検索!

ちばインフォメーションの紙面で募集している催し物、講座のお申し込みの際にお預かりした個人情報は、お申し込みの受付、詳しい資料やご案内の送付、必要なご連絡のために使わせていただきます。

掲載しているイベント等は、開催地域の天候や新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止させていただく場合があります。

あの日あのとき起きたことを伝えたい

～すべての子どもたちへ 核兵器のない平和な未来を～



1945年8月6日8時15分、目もくらむような閃光が広島上空で走った瞬間、街は原子爆弾の熱線で消滅し、9日には長崎の街にも原爆が落とされました。多くの尊い命が奪われ、そして、生き残った方々も被ばくによる後遺症や偏見などで何年もの間苦しめられてきました。

八千代市在住の小谷孝子さんと中村紘さんも広島で被ばくし「核兵器による凄惨な過去を二度と繰り返してほしくない」との思いを胸に、一緒に被ばく証言の活動を続けています。

原爆は人間としてのそれまで当たり前であった日常生活を、一瞬にして奪い取りました。終戦から77年、被ばく者も高齢化し、原爆の実相を語り伝えることが困難になりつつあります。「風化させてはいけない」「しっかり継承し、後世に伝えたい」と活動を続けているお二人に、原爆の悲惨さや平和の尊さ、命の大切さを伝える活動についてお話を伺いました。

あっちゃんを相棒に腹話術で体験談を!

6歳だった私は、被ばくから数日後3歳の弟を全身やけどで、数年後母も原爆症で亡くしました。私自身は運よくやけどもなく無傷でしたが、日を追うごとに自分だけが元気でいられることに対して罪悪感が募り、次第に原爆のことは二度と話すまいと、心の奥にしまい込んで暮らすようになりました。そして幼い頃からの夢だった幼稚園教諭になり、その傍ら腹話術も習っていました。



小谷 孝子さん

ある日、私が被ばく者であることを誰からか聞いた腹話術の師匠から「あなたは被ばく者なんだから、悲惨な出来事を風化させてはいけないよ」と言われました。また、原爆症でとても苦労した姉に「あなたは、周りで死んでいった人たちの無念な気持ちを伝えていくために皆さんから命をいただいたのよ。伝えるのはあなたの使命よ」と背中を押され、罪悪感を使命感に置き換え、広島市で行われた腹話術の全国大会を機に被爆体験を語るようになりました。今では、亡くなった弟とお話するように、腹話術の相棒「あっちゃん」とのやりとりを通して、日本や世界の子どもたちに、私の体験を、核兵器の恐ろしさを伝えています。

参加型で子どもたちと一緒に平和を考える講話!

2歳9カ月で被ばくした私は、ただ銀色の光が頭の片隅に残っているだけで記憶にはありません。母もよほど恐ろしかったのか「あれは地獄だった」の一言で、あまり多くを語ろうとはしませんでした。それほどつらかった母の思いや、原爆症で長年苦しんできた人々から聞いてきた悲惨な出来事を二度と繰り返してはいけないと、これから生きる人たちに語り部として伝えていこうと思いました。



中村 紘さん

教科書に書いてある原爆投下が「本当に起きたこと」だとあらためて子どもたちに感じてもらえるように、当時の様子の写真、自分で作った紙芝居やパワーポイントを使って伝えています。例えば「100度の沸騰したお湯が体にかかるとやけどをするよね。でも爆心地では3,000度～4,000度という熱線を人々はあびたのです。みんなどうなると思う?」というように、子どもたちの目線に合わせて正解のない質問をして感じたままを言葉にして答えてもらっています。生きたくても生きられなかった人々の無念さ、親や子を亡くした人たちの悲しみを通して「命の大切さ」を一緒に考える参加型の講話を、小谷さんの体験談と合わせて各地で行っています。



核兵器も戦争もない平和な未来を願って

私たちは、子どもたち一人ひとりの顔や瞳を見ながら心を込めて語りかけることを心がけています。戦争や原爆の恐ろしさ悲惨さとともに、普通の生活がいかに尊いか。例えば朝起きてご飯を食べ、学校に行ったら友達がいて勉強もできる。そういう普通の生活を送れることがいかに幸せなことかも伝えています。今は、日本で戦争があったことは歴史の一つとなっていますが、若い世代の人たちにも自分事として考えてほしいと願っています。

小学校、中学校、地域の集まりなど、どこにでも伺いますので声をかけてください。

中村さん、小谷さんへのお問い合わせはこちらから Eメール: ariga10@wish.ocn.ne.jp



コープみらいでは、「平和の大切さを次世代に継承する」ために平和の大切さについて「知り、学び、伝える」取り組みをすすめています。

問い合わせ コープみらい千葉県本部 参加とネットワーク推進部 TEL 0120-925-036 9時～17時(土・日・祝日休み)